



平成16年11月1日

各 位

会社名 株式会社 伊勢丹  
代表者名 代表取締役社長執行役員  
武藤 信一  
(コード番号 8238 東証第一部)  
問合せ先 総務部広報・IR担当長  
飯田 浩  
(TEL 03-3352-1111)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、本年7月29日の第1四半期決算発表時に公表した平成17年3月期中間期(平成16年4月1日～平成16年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

### 1. 中間期の連結業績予想数値の修正(平成16年4月1日～平成16年9月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	296,000	7,100	3,800
今回修正予想(B)	296,600	8,100	8,700
増減額(B-A)	600	1,000	4,900
増減率(%)	0.2	14.1	128.9
(ご参考) 前期実績(平成15年9月中間期)	287,043	4,728	2,210

(金額の単位：百万円)

### 2. 中間期の業績予想数値の修正(平成16年4月1日～平成16年9月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	204,800	5,500	3,200
今回修正予想(B)	204,000	6,800	8,800
増減額(B-A)	800	1,300	5,600
増減率(%)	0.4	23.6	175.0
(ご参考) 前期実績(平成15年9月中間期)	203,502	2,342	1,327

(金額の単位：百万円)

### 3. 修正の理由

#### (中間期連結)

売上高はほぼ予想どおりに推移しましたが、株式会社伊勢丹を中心に経費削減の取組みに努めた結果、経常利益は予想を10億円上回る見込です。

当期純利益は平成16年9月24日に開示いたしました固定資産譲渡に伴う売却益69億円を特別利益に計上するため、予想を49億円と大幅に上回る見込となりましたので業績予想の修正を行います。

#### (中間期単体)

売上高は前回の予想を僅かに下回る見込ですが、経費削減の取組みに努めた結果、経常利益は予想を13億円上回る見込です。

当期純利益は連結同様に固定資産譲渡に伴う売却益69億円を特別利益に計上するため、予想を56億円と大幅に上回る見込となりましたので業績予想の修正を行います。

#### (通期の見通し)

平成17年3月期(平成16年4月1日～平成17年3月31日)の業績予想につきましては、現在見直し作業を行っており、11月11日に予定しております中間決算発表時にお知らせいたします。

上記の予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以 上